

ご挨拶

一般社団法人日本アマチュア無線連盟
東北地方本部長 JA7AJH 尾形 和俊

新しい元号「令和」を迎える新年度にあたり、会員の皆様方におかれましては益々ご健勝でご活躍のこととお慶び申し上げます。

日頃はJARL秋田県支部事業活動にご協力、ご尽力頂いております会員皆様、登録クラブ、支部役員の方々に心からお礼申し上げます。

東北地方本部長に就任し早いもので2期目を迎えますがまだまだ初心者マークの本部長です、老体に鞭してJARLの発展に務める所存です。

社会状況の変化によるICTの発展、少子高齢化に伴う若い世代の理科離れ等、アマチュア無線人口の減少が続いております。これに歯止めをかける意味からも、今年の4月から東北地方本部のホームページを開設しました。JARLの一番新しい情報と現況を発信できればと考えております。地方本部役員の方々の協力で更新に努め魅力あるホームページにしていきたいと思っております。

電波利用による科学技術の振興、非常災害時の社会貢献、会員皆さんの相互親睦活動等、これからも引き続きアマチュア無線の普及とPRに努めると共に、JARL会員増強に取り組んでまいります。

東北地方本部は各県支部のご支援とご協力を頂き、アマチュア無線のニューカマーを育てる努力を最優先にしたいと考えております。これからも東北地方アマチュア無線の発展のために貢献できるよう頑張りますので、重ねてご支援、ご協力くださいますよう宜しくお願い致します。

秋田県支部会員のFBなハムライフをご祈念申し上げご挨拶とします。

東北地方本部ホームページ<http://www.jarl.com/tohoku/> & jarl-tohoku.hq

秋田県支部 アワード アワード担当幹事 JF7UIW 松橋 密

昨年度(2018年4月~2019年3月)のAWARD受領者の皆さんです。

№78 JA7HYE №79 JK1UNO №80 JN1VSI

秋田県支部発行AWARDにチャレンジいただき ありがとうございます。

御覧の通り 昨年度のAWARD申請(発行)数は3件止まりでした。
新AWARD、申請受付開始以来 ひと段落したのかと思われ
会員皆様のHF帯QSO参加及び、支部AWARDの紹介 よろしくお願いたします。

ご挨拶

秋田県支部長 JA7DCY 石川 和男

会員の皆様方におかれましてはJARL秋田県支部の活動に日頃よりご協力をいただきありがとうございます。

今年度は5月から元号が平成から令和に変わることになりました。平成は大きな天災が各地で発生しましたが、令和の時代は天災も無く争い事の無い穏やかな時代であって欲しいと願っています。

元号が変わりますので令和のアマチュア無線はどうなるのか勝手に想像してみました。さまざまな新技術を使った通信方式が開発され、それほど大がかりな設備をもたなくても月に設置したレピーター局を使って地上のインターネット回線を使用しなくても全世界と情報の交換ができるようになるなどの楽しい想像をしています。

今まではアマチュアが使えなかったバンドの周波数が開放され新しい楽しみができるようになるなど楽しい夢を期待しています。

現実のJARLの状況は高齢化が進み会員が減少してきています。このような状況の克服のためJARLでは会員増強企画の提案を募集していました。

秋田県支部では「2019年度支部若返り計画」を提案し承認され活動費も付きました。秋田県では各高等学校の努力で高校のARDF大会か盛んですので大会の場を利用してアマチュア無線をPRし新規入会者を増やそうと考えました。キャンペーン期間中は22歳未満の方なら「お試し入会」ということで入会金、会費(1年分)が無料となります。

① 通常は正員または准員として入会の場合の入会金¥1,000+1年会費¥7,200が無料となります。¥8,200お得です。

② 入会特典としてJARL特製IDカードストラップをプレゼントいたします。

③ 通常は正員・准員と同様の会員サービスその他に各種特典があります。紹介者(JARL会員)にQUOカードをプレゼントいたします。

みなさまのご協力をお願いいたします。

ここ数年「ハムの集い」は雄和クラブの支援を得て雄和で開催していましたが、他の地区でも開催して欲しいとの声がありました。いろいろ検討して今年はセリオンプラザで実施いたします。「日本アマチュア無線連盟の現状と最近の取り組みについて」という演題でJARL高尾会長に講演をお願いしております。

前回好評だった談話コーナー、ジャンク市、例年の抽選会も開催いたします。みなさま是非当日はお出でください。

秋田県支部ARDF委員会

委員長 JF7UIW 松橋 密

皆様には日頃よりARDF競技にご理解 ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。
JARL本部からは 日本大会の開催を、是非 秋田県でとの申し出も受けております。
委員会メンバー及び会員の皆様のご協力が続けてこられた結果が認められているようで大変うれしく思います。ただ、残念なことに 皆さんご存知のように、今 秋田県内ではクマ出沒のニュースが後を絶ちません 被害者も出ている現状で 日本大会のような大きな大会開催の許可が 自治体よりいただけるかが、一つのハードルと考えられます。実際、県大会や高文連の大会も 開催地が限定され また、山奥や繁みには入らないように指導しなければならない 現状です。現時点では開催は不可能と考えられます。今後は、自然の状況を見ながら 公園内などを利用し、地道に大会を続けていくことで 活動していければと思っております。 今後も皆様のご協力よろしくお願いたします。

委員会 メンバー

副委員長 JA7JPK 齊藤邦弘 副委員長 JE7REC 三浦重弥 委員 JF7KPF 佐藤 稔 委員 JR7FEI 菊池幸彦 委員 JK7JGO 伊藤次規 委員 JK7OVN 伊藤たづ子 委員 JL7MJG 渡邊義典 委員 JN7AEL 藤原浩樹 委員 J07JTL 太田 研 委員 J07MCV 藤島康一 委員 J07FBS 佐藤洋介

今回は、私のアマチュア無線設備について紹介します。無線交信を行うためには、無線設備が必要で、さらに総務省の使用許可(無線局免許)を得る必要があります。(もちろん、無線従事者免許も必要ですが。)私は、大電力(1KW)の免許を得るため事前の書類審査から始まり、最後に実地検査を受けて数ヶ月かけてやっと免許されました。ちなみに、電波法では、第1級アマチュア無線技士の操作できる無線局の最大電力は、「無制限」となっていますが、政令で現在は、1KW以下とされており、例えば、AMのラジオ局では、ABS(茨島)5KW、NHK第1(飯島)10KW、NHK第2(大潟村)500KW!!!、NHK第1(湯沢中継)100Wなどとなっています。アマチュア無線では、4級10W、3級25W、2級200W、1級1KWです。

設備として最低限必要な物は、受信機、送信機(または送受信機)及びアンテナですが、最近では、デジタル化が進んできたためパソコンも欠かせなくなりました。昔(昭和40年くらいまで)はアマチュア無線といえば送受信機やアンテナを自分で作るのが一般的でしたが、現在では余程のマニアでなければ自作はしません。自作マニアは少数派になってしまいました。メーカー品の性能には勝てないからです。私も無線機はメーカー品ですが、それ以外のアンテナや付属機器は作っています。例えば、パソコンで無線機をコントロールするためのインターフェイスやアンテナ切替器などは自作品を使っています。

では、実際の我が無線局の設備を紹介します。図1がおおまかな接続図です。

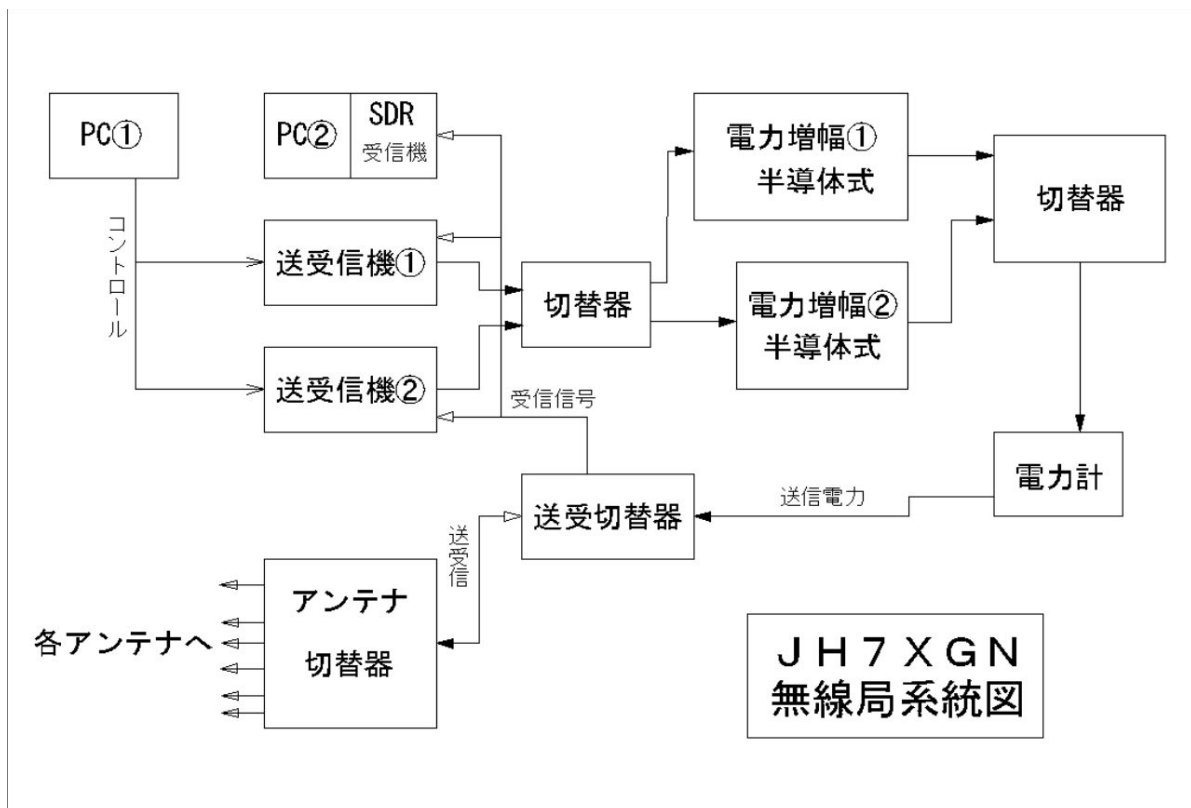


図1

送受信機(トランシーバー)2台を1台のパソコンで、コントロールしています。電力増幅器も2台あり、メーカー製の半導体式でコントロール用のPCが内蔵されている最新型全自動タイプです。もう1台のパソコンは、デジタル受信機専用で広帯域の電波を一度に受信解読し録音すると共に、LAN経由でメインのパソコンにデータとして送ります。現在最高の性能のCPUを積んだ自作

第29回VUオール秋田QSOパーティー開催のお知らせ

新緑の候、皆様におかれましては、益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。Esシーズン到来でHF、V・UHF帯で楽しまれておられることと思います。

さて来たる2020年1月2日に例年通り「第29回VUオール秋田QSOパーティー」を開催いたします。規約の詳細は「JARLNEWS秋号」また「秋田県支部WEB」に秋頃掲載いたしますのでご参照ください。

JARL本部主催の「QSOパーティー」に併設して行いますので、ぜひ秋田県支部の「VUQSOパーティー」にもご参加お待ちしております。

JARL秋田県支部コンテスト委員会
コンテスト委員 京極 JL7AIA

昨年、平成30年度は10月のコンテスト委員会に委員全員が参加したことが特筆されます。もちろん、オール秋田コンテストの審査の為です。延べ200局弱の参加書類に目を通してもらいました。

その後11月に結果発表、2~3月に賞状等発送、5月に今年度の規約を決定しています。

9月のオールアジア電話部門の次の週の土曜日と日曜日に予定されています。ついに、県内局の電信の「/AT」がなくなりました。今年は県外局の「CQ ATG TEST」の呼び出しに応答してみたいと思っています。電話にも出ますので、新たに、久しぶりにコンテスト参加いただけることを期待しています。

コンテスト委員 JI7OED 珍田一人

平成31年3月3日
日本アマチュア無線連盟
秋田県支部 災害対策委員会

秋田県総合防災訓練、非常災害ロールコールのご案内

第57回秋田県総合防災訓練

第56回総合防災訓練は、2018年9月2日(日)北秋田市を会場とし、災害対策本部の北秋田市役所玄関前駐車場に無線局を設営するという形で実施しました。参加された各局様、お疲れ様でした。

第57回秋田県総合防災訓練は2019年9月1日(日)男鹿市で行われます。

前回の北秋田市同様、日曜日ですので、参加し易いと思います。男鹿市周辺市町村にお住まいの皆様お誘いあわせのうえ、ご参加ください。

1. 目的

公の行事としての総合防災訓練に参加することにより、アマチュア無線の存在価値を高めるとともに、大災害発生時に備え防災意識の高揚を図る。

2. 日時

2019年9月1日(日) 7:00~12:00
(当日、朝は若干早いですが、お昼には終了します)

3. 運用形態

男鹿市周辺に設営された災害対策本部の付近にシャックを設け、仮設アンテナでオンエアする。
周波数はHF帯ならびにV/U帯で周辺訓練会場の移動局などと連絡をとる。機材は、必要に応じ災害対策委員会で準備します。

第22回非常災害ロールコール

JARL秋田県支部では、秋田県総合防災訓練の日に「非常災害ロールコール」を計画しております。これは災害対策委員会メンバーがキー局となりCQを出し、入感のあった方とリポート交換するだけの簡単なものですが、アクティビティを高めることにより、今後万が一災害に見舞われたとき、アマチュア無線が少しでも貢献できるようにと考えているものです。

どなたでも参加できますので、当日のオンエアをお待ちしております。

1. 目的

災害時におけるネットワーク構築のための一環として、実運用面での訓練と災害に対する意識高揚ならびに、活性化を図る。

2. 日時

2019年9月1日(日) 20:00~21:00
(秋田県総合防災訓練の日の夜です)

3. 周波数

145.50MHz において、秋田市他よりオンエアします。

4. 方法

キー局のCQに対して応答し、リポート等の交換を行う。

5. その他

趣旨に基づき、JARL会員、非会員を問わず参加できることとします。
今年も、抽選により参加賞がありますので、奮って参加ください。

連絡先: MAIL [jh7qfp](mailto:jh7qfp@jarl.com) (アット) jarl.com



平成30年度決算

科 目		当期決算額
前	期 繰 越 高	44,104
収 入	支 部 費	245,000
	賞 典 収 入	1,500
	雑 収 入	0
	受 取 利 息	0
小 計		246,500
支 出	会 議 費	50,630
	催 物 費	122,822
	渉 外 費	0
	通 信 費	17,438
	交 通 費	0
	消 耗 品 費	0
	事 務 印 刷 費	4,333
	コ ン テ ス ト 費	38,363
	賞 典 費	420
	非 常 通 信 費	10,928
	雑 費	0
小 計		244,934
次	期 繰 越 高	45,670

令和元年度予算

科 目		当期予算額
前	期 繰 越 高	45,670
収 入	支 部 費	245,000
	賞 典 収 入	0
	雑 収 入	0
	受 取 利 息	0
小 計		245,000
支 出	会 議 費	33,000
	催 物 費	121,000
	渉 外 費	0
	通 信 費	15,000
	交 通 費	0
	消 耗 品 費	0
	事 務 印 刷 費	20,000
	コ ン テ ス ト 費	40,000
	賞 典 費	1,000
	非 常 通 信 費	15,000
	雑 費	0
小 計		245,000
次	期 繰 越 高	45,670

平成30年度の事業報告			平成31年3/3現在
	行事		備考
30	5 2	秋田県支部報 発行	各戸配布無し インターネット配布のみ
	5 26	役員・委員・クラブ代表者・監査指導委員 合同会議	秋田市北部 市民サービス
	6 3	電波の日記念運用	運用中止、 (JA7RL/7,JA7YRL/7 が他の県で使用していて 借用できませんでした)
	~ 10		
	6 9	「ハムの集い」事前準備	秋田市雄和 サイクリングターミナル
	6 10	ハムの集い	秋田市雄和 サイクリングターミナル
	9 2	秋田県防災訓練参加	北秋田市
	9 2	防災ロールコール	
	9 8	第32回オール秋田コンテスト	
	~ 9		
	10 6	ごてんまりコンクール記念運用	JA7RL/7を運用
	10 23		
	10 28	コンテスト委員会開催	平成31年度の第33回オール秋 田コンテストの開催日程等の 検討会(9/14~9/15)
	12 2	役員・委員・監査指導委員合同会議	ふきみ会館
30	1 2	第27回VUオール秋田QSOパーティー	
	3 3	役員・委員・クラブ代表会議	
	随時	秋田全市町村賞受付発行	
	適宣	ガイダンス局の運用	
	検討中	初心者向けQSO講習	
	随時	会員増強活動	「2019支部若返り計画」 提案

令和元年度の事業計画			2019年5/15現在
	行事		備考
2019	5 中旬	秋田県支部報	各戸配布無し 6月に移行
	5 19	役員・委員・クラブ代表者・監査指導委員 合同会議	秋田市北部市民サービ ス
	6 1	電波の日記念運用	各県クラブの運用予定
	~ 9		
	6 10	ハムの集い	セゾンクラブ JARR 高尾支部会長の講演ありです
	9 1	秋田県防災訓練参加	男鹿市
	9 1	防災ロールコール	
	9 14	第32回オール秋田コンテスト	
	~ 15		
	10 下旬	ごてんまりコンクール記念運用	高尾支部会館にてごてんまりコンク ールの開催です
	10	コンテスト委員会開催	コンテスト委員会の予定あり
	12 1	役員・委員・監査指導委員合同会議	ふきみ会館
2020	1 2	第27回VUオール秋田QSOパーティー	
	3 1	役員・委員・クラブ代表会議	
	随時	秋田全市町村賞受付発行	
	適宣	ガイダンス局の運用	
	検討中	初心者向けQSO講習	
	検討中	会員増強活動	【秋田県JARR支部 若返り計画】 活動内容検討中

第33回オール秋田コンテスト

※呼出方法を変更しました。

日時 9月14日(土) 21:00~23:00,
9月15日(日) 06:00~12:00

参加資格 国内のアマチュア局・SWL

部門・種目・コード(別表) ○以下を除く2種目へのエントリー可 ①同一種目名称の2部門の組み合わせ ②マルチバンドとマルチバンドの2種目で、双方に同一バンドが含まれる組み合わせ ③1バンドのみでのマルチバンドと、そのバンドと同一のシングルバンドの組み合わせ ○MOPは2人以上のOPによる運用であること(アシストがあった場合はMOP) ○QRPは出力5W以下 ○ジュニアは開催日満18歳以下 ※各バンドの使用周波数はJARLコンテスト規約・総務省公示による(1.9MHz帯は1.9080~1.9120MHz)

呼出 ○電信 県内局「CQ ATTEST」 県外局「CQ ATG TEST」 ○電話「CQ オール秋田コンテスト」 ※県内局は自局の呼出符号送出時に「秋田県内局」を送出 交信相手局 ○県内局:県内を含む全国の局 ○県外局:秋田県内の局

コンテストナンバー ○県内局:RS(T)+市町村略号 ○県外局:RS(T)+都府県・北海道の地域等の番号

得点 完全な交信1点 ※同一バンド同一交信局でもモードが違えば電信電話各々得点計上可,同一バンド同一モードでの重複交信は不可

マルチブライヤー ○県内局:秋田県内の異なる市町村,都府県・北海道の地域 ○県外局:秋田県内の異なる市町村 ※モードが違っていても同一バンドでは1回のみ計上

総得点 (各バンドの得点の和)×(各バンドのマルチの和)

注意事項 ○SOP1.9MHzは電信部門 ○SOPマルチバンドはHFと50MHz以上のバンドでの交信を,SOP HFマルチバンドはHF2バンド以上での交信を含むこと ○県内局のみ登録クラブ対抗部門有り(SOPでは得点の高い1種目のみ,クラブで運用するMOP1局も集計) ○上空・海上移動・レピータ使用不可 ○移動は種目毎マルチブライヤーの変わらない範囲内で認め移動地を,ジュニアは生年月日を,MOP・ゲストOPの場合は運用者(アシスト者含む)の呼出符号・氏名・資格をサマリーに記載 ○8J7等記念局での運用はチェックログとします ○規約に合致しない部分は委員会判断で修正し得点計上する事あり

提出書類 ○電子ログによる場合:JARL電子ログ要項に準ずる(2種目の場合は2回に分けて送信)か,ワード・エクセルにより読み込み可でJARL形式に準ずるもの ○紙ログによる場合:JARL形式かこれに準じたログ・サマリー(2種目の場合はサマリー2枚)

○結果冊子希望者は94円切手,長型3号封筒によるSASE送付

締切 9月30日(月)必着

提出 問合せ先 〒010-0041 秋田市広面字樋口44-64

珍田 一人 E-mail:ji7oed@jarl.com

失格 ○書類に明らかな虚偽の記載が認められた場合 ○その他ルール違反があった場合 (別表) 部門・種目・コード

部門	種目	コード	
		秋田県内	県外
電信電話	SOPマルチバンド ⁺	ASMC	GSMC
	SOP HFマルチバンド ⁺	ASHC	GSHC
	SOP V・U・SHFマルチバンド ⁺	ASVC	GSVC
	SOP QRPマルチバンド ⁺	ASQC	GSQC
	SOPジュニアマルチバンド ⁺	ASJC	GSJC
	MOPマルチバンド ⁺	AMMC	GMMC
	SWL	ASWL	GSWL
	SOP 1.9MHz ※	AS1.9C	GS1.9C
	SOP 3.5MHz	AS3.5C	GS3.5C
	SOP 7MHz	AS7C	GS7C
	SOP 14MHz	AS14C	GS14C
	SOP 21MHz	AS21C	GS21C
	SOP 28MHz	AS28C	GS28C
	SOP 50MHz	AS50C	GS50C
	SOP 144MHz	AS144C	GS144C
	SOP 430MHz	AS430C	GS430C
SOP1200MHz & up	AS1200C	GS1200C	
電話	SOPマルチバンド ⁺	ASMP	GSMP
	SOP HFマルチバンド ⁺	ASHP	GSHP
	SOPジュニアマルチバンド ⁺	ASJP	GSJP
	SOP 3.5MHz	AS3.5P	GS3.5P
	SOP 7MHz	AS7P	GS7P
	SOP 14MHz	AS14P	GS14P
	SOP 21MHz	AS21P	GS21P
	SOP 28MHz	AS28P	GS28P

【秋田県内市町村略号】

秋田市 AK 能代市 NS 大館市 OD 横手市 YT 男鹿市 OG 湯沢市 YZ 鹿角市 KZ 由利本荘市 YH 潟上市 KM 大仙市 DS 北秋田市 NA にかほ市 NH 仙北市 SB [雄勝郡] 羽後町 UG 東成瀬村 HN [鹿角郡] 小坂町 KG [北秋田郡] 上小阿仁村 KA [仙北郡] 美郷町 MS [南秋田郡] 井川町 IK 八郎潟町 HR 五城目町 GJ 大潟村 OO [山本郡] 藤里町 FS 三種町 MT 八峰町 HP (全25市町村)

令和元年5月1日

会員各位 様

JARL秋田県支部
支部長 石川 和男

前夜祭 & 歓迎会の御案内

拝啓、時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、秋田県支部ハムの集いを開催するにあたりまして、県支部では、下記の通り前夜祭を計画いたしました。

つきましては、来秋される高尾会長の歓迎会を兼ねた前夜祭を開催いたします。御多忙の折誠に恐縮ではありますが、万障お繰り合わせの上御出席下さいますようお願い申し上げます。なお、お手数をおかけして誠に恐縮ですが、準備の都合がございますので、参加の有無および参加人数を5月31日(金)までにご連絡くださいますようお願い致します。

敬具

記

- 1 日時 令和元年6月8日(土) 午後6時30分から
- 2 場所 「ホテルメトロポリタン秋田」 TEL:018-831-2222
秋田市中通七丁目2-1 秋田駅 [西口] から徒歩約1分
- 3 会費 **7,000円(税込み)** ※当日、頂戴いたします。
- 4 申込先 申込E-Mailか葉書・電話で5月31日必着。JARL県副支部長・渡辺まで。
E-Mail : ja7sok@amn.ne.jp
〒010-1231 秋田市雄和相川字銅屋232-2
渡辺和弘 090-3645-8267(携帯)

2019年度 秋田県支部 ハムの集い

[日時] 2019年6月9日(日) 10時30分~16時

[場所] 〒011-0945

秋田県秋田市土崎港西一丁目8-24

秋田港振興センター (セリオンプラザ)

TEL 018-857-3381

[行事予定] 10時30分~

受付(抽選会、JARL入会者受付)

11時00分~ 講演

JARL会長 **高尾 義則**

演題「日本アマチュア無線連盟の**現状と最近の取り組み**について」

12時00分~ **休憩**

13時00分 **ジャンク市、談話コーナー**

14時00分 **抽選会**

15時00分 **終了、整理**

JARL秋田県支部 役員委員登録名簿
2019年令和元年5月16日発表

No.	役職	コールサイン	氏名
1	支部長	JA7DCY	石川和男
2	副支部長	JA7SOK	渡辺和弘
3	会計	JA7KKV	佐藤悦紹
4	幹事	JA7QFT	佐藤忠則
5	〃	JA7RUM	森川由一
6	〃	JH7QFP	武埴竹千代
7	〃	JH7XGN	古川克典
8	〃	JF7UIW	松橋 密
9	コンテスト	JH7OUW	佐々木敏範
10	〃	JJ7OED	珍田一人
11	〃	JL7AIA	京極 真
12	ARDF	JE7REC	三浦重彦
13	〃	JA7JPK	斎藤邦弘
14	〃	JR7FEH	菊池幸彦
15	〃	JF7KPF	佐藤 稔
16	〃	JK7JGO	伊藤次則
17	〃	JK7OVN	伊藤たづ子
18	〃	JL7MGJ	渡邊義典
19	〃	JN7AEL	藤原浩樹
20	〃	JO7FSB	佐藤洋介
21	〃	JO7JTL	太田 研
22	〃	JO7MCV	藤島康一
23	災害対策	JR7KIC	松橋 亘
24	〃	JK7VPL	村上久尚
25	広報	JH7KTI	石川 信
26	〃	JO7XOD	小野淳一
27	監査指導委員長	JH7SHG	御所野正義
28	監査指導委員	JA7ZL	上野 清
29	〃	JA7CXP	大里哲三
30	〃	JA7KKV	佐藤悦紹
31	〃	JA7LDH	袴田祐一
32	〃	JF7UIW	松橋 密
33	〃	JH7IOE	石岡 悟
34	〃	JH7QFP	武埴竹千代
35	〃	JR7KIC	松橋 亘
36	〃	JO7MCV	藤島康一
37	〃	JA7DCY	石川和男